地震に備えて室内を安全に！

近年に発生した直下地震でけがをした原因を調べると、約30～50%の人が、家具類の転倒・落下・移動によるものでした。

高層階では、低層階に比べ揺れが大きくなる傾向があり、転倒・落下に加え家具類が大きく移動する危険があります。

室内の安全対策をしっかりしましょう。

地震に対する家具類の対策

1 安全な居住空間をつくる

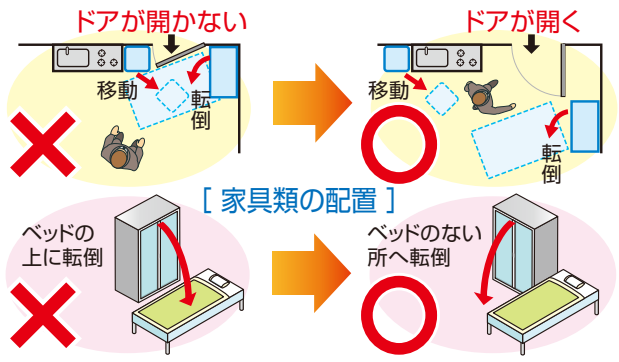
寝室などの居住空間には、できるだけ家具類を置かないようにしましょう。

2 家具類のレイアウトに注意

家具類が転倒・落下・移動しても、避難に支障がなくけがをしないような家具の配置をしましょう。

引き出しが飛び出し、ケガや避難の妨げになることがあるので、家具類を置く方向にも注意しましょう。

座る場所や寝る場所の付近では、背の高い家具類は置かないようにしましょう。

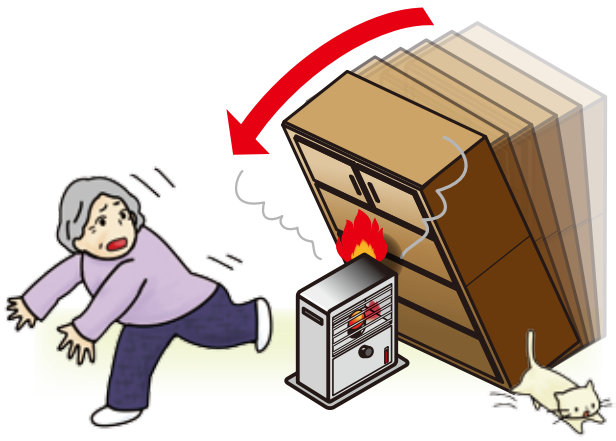


3 家具類の転倒・落下・移動防止

レイアウト上の対策をしたうえで適切な転倒・落下・移動防止対策を行ってください。特に就寝中の地震発生に備えて、寝室の家具は優先的に転倒防止対策を行ってください。重いものを下に収納することで、家具の重心が低くなり転倒しにくくなります。

また、地震の揺れにより家具などがコンロやストーブに転倒・落下して火災になった事例もあります。

火災を防ぐためにも、しっかりと対策してください。



詳しくは、東京消防庁ホームページ掲載の「家具類の転倒・落下・移動防止対策ハンドブック」をご覧ください。
※ハンドブックは、最寄の消防署にもございます。お問合せください。

Mini コラム 東京を守る 海と空の消防隊

東京消防庁には、消防車や救急車の他にヘリコプターや消防艇もあります。

ヘリコプターは、昭和42年に全国の消防に先駆けて運用を開始しました。現在は6機のヘリコプターが消火、救助、救急搬送などを行い、東京の安全を守っています。

▲消防ヘリ「ひばり」

消防艇は、ヘリコプターよりも歴史が長く、昭和11年から運用を開始しました。現在9艇の消防艇が東京港や河川などにも出動し、消火、救助活動を行うほかに、繋留されている船舶の立入検査なども行い、東京の安全を守っています。

▲消防艇「すみだ」

9月9日は救急の日

救急医療週間9月9日～9月15日

「あなたの勇気が、命を救う。」

救命講習で応急手当を学ぼう!

病人やけが人の救命効果を高めるためには、バイスタンダー（救急事故現場に居合わせた人）によって行われる応急手当が大切です。

もし、人の命にかかわる場面に遭遇したとき「わたしには関係ない」「何もしない」「何もできない」ではなく、自分ができる範囲のことを自信を持って行うことで、あなたにも救える命があるのです。

<応急手当普及啓発用ポスター>

東京消防庁では、都民のみなさまや事業所を対象とした応急手当の講習会を行っています。講習修了者には、認定証が交付されます。詳しくは、お近くの消防署へお問合せください。

防火標語・救急標語募集 応募期間：8月30日（木）～11月15日（木）まで

それぞれ最優秀賞の方には、賞状と副賞として旅行券を差し上げます。応募資格など詳しいことは、東京消防庁広報課または最寄りの消防署にお問合せいただくか、東京消防庁ホームページをご覧ください。みなさまの応募をお待ちしております。

TOKYO 2020 CANDIDATE CITY

今、ニッポンにはこの夢の力が必要だ。
2020年 オリンピック・パラリンピックを日本で！

ハサミを使わずに切り取れます。
この部分を切り取り、ご活用ください。

キリトリ

病院へ行く？ 救急車を呼ぶ？ 急な病気やけがで迷ったら

東京版 救急受診ガイド

病気やけがの緊急度や受診する科目をパソコンや携帯電話などで確認できる「東京版 救急受診ガイド」のサービスを東京消防庁ホームページで提供中

携帯電話からはこちら

スマートフォンからはこちら

※冊子版「東京版救急受診ガイド」でも確認できます。詳しくは最寄りの消防署まで

電話でのご相談は 東京消防庁 救急相談センター #7119

お楽しみ プレゼントコーナー

ご応募いただいた方の中から抽選で100名様に「東京消防庁オリジナルバンダナ」をプレゼント!!

イメージです。色・デザイン等実際と異なる場合があります。

<応募方法>ハガキに①住所②電話番号③氏名④年齢⑤性別⑥職業⑦広報とうきょう消防をご覧になった感想をご記入のうえ、下記の宛先までご応募ください。
〒100−8119（住所不要） 東京消防庁広報課「広報とうきょう消防」編集担当
<締　切>平成24年9月14日（金）必着（応募はお1人様につき1枚とさせていただきます。）
<当選発表>プレゼントの発送をもって発表にかえさせていただきます。
「防火標語・救急標語募集」については、当コーナーへのプレゼント応募はがきに標語を記載し、ご応募いただくこともできます。
※応募の際にご記入いただきました個人情報につきましては、抽選・アンケート集計事務及び標語選考にのみ使用させていただきます。

東京消防 検索 クリック キュータ

東京消防庁ホームページ http://www.tfd.metro.tokyo.jp
東京消防庁の代表電話 ：03−3212−2111

次号発行は、11月を予定しています。
R70 古紙パルプ配合率70%再生紙を使用